

仁川小だより



6月号

令和4(2022)年5月27日

あいさつをしない子ども その原因とは!?

仁川小学校の保護者の方はもちろん、地域の方々からも様々なお話を聞かせていただくことがあります。それは、PTAの役員会や学校評議員会といったオフィシャルな会合ばかりでなく、朝、登校してくる子どもたちを校門で迎えているときなど、日常の何気ない場面でも、その機会はあります。

昨年11月の学校便りにあいさつに関するエピソードを以下のように記しました。

ある交差点で見守り活動に参加して下さった地域の方が、「最近、子どもたちが、目を見てあいさつをしてくれるのでとてもうれしい。今朝も本当にいい気持ちになりました。」と話してくださいました。

一方で、地域の方と立ち話をしていたとき、「校長先生、仁川のお子さんはあまりあいさつしないですよ。昔からなんです。私の子どもが学校に通っていた頃もそうでした。」といったお話を伺いました。同様のことを、本校に関係のある教職員からも耳にしたことがありました。もちろん、仁川小には、元気にあいさつをしてくれる子どもがたくさんいます。しかし、このことが気になっていたのでしょうか。ある日、ふと、「あいさつを『する』『しない』に、時代や地域性ってあるのだろうか?」と考えながらインターネットであいさつに関する記述を調べてみました。すると、ある大学の教員のホームページから興味深い文章を見つけました。「最近の子どもはあいさつをしないとよく耳にする。子どもがあいさつをしなくなった原因を探るため、環境心理学を受講している学生に理由を推測してもらうアンケートを取ってみた。」というものです。

学生からの回答をまとめると、「恥ずかしいから」「相手にあまり興味がないから」「警戒しているから」「面倒くさいから」という結果だったようです。また、ある学生の記述に面白い考え方があったとして、回答の一部が紹介されていました。

子どもは、あいさつは「するもの」ではなく「されるもの」だと思っているのではないかと。「いらっやませ」「ありがとうございました」など、日頃、あいさつされるのはお金を払う側である。強者は無視したり「うむ」くらいで許される土壌がある。それを子どもも感じているのではないかと。

その大学教員は、これら学生によるアンケートの結果から、次のような考察をされています。

- ・人とコミュニケーションを取るにはエネルギーが必要。人と関わり合いになるということは、自分がしたくないこともやらなくてはいけない場面が出てくる。あいさつは関わり合いの最初だから、あいさつさえしなければ、その面倒を体験せずに済む。そんなことを無意識のうちにも感じているかもしれない。
- ・コミュニケーションがうまくできないようになったのは、都市の環境が関わっているのではないかと。都市では、隣近所と顔見知りではないことが多く、大人でさえ、近所同士でもあいさつを交わさないことが多い。子は親の鏡。親のまねをして育った子どもたちが、あいさつをすべきだと考えるようになるとは思えない。見知らぬ人ばかりの土地で、あいさつしても反応が返ってこないことが続けば、大人も子どももあいさつをしなくなる。
- ・最近は何事もない世の中である。「知らない人に声を掛けられても返事をしてはいけない。」という教えを受けた子どもたちが、あいさつを「するべき」「しないべき」が悩んだ末に、しない方を選んだと考えられる。

こうした考察が、本校の子どもたちの状況に当てはまるか否かということは別にして、非常に興味深い内容だと思いました。

近頃では「家庭の中でもあいさつがなくなってきた」ということを耳にすることがあります。例えば、家族であれば、日常生活において言葉がなくとも、互いに何を求めているかわかることが多いと思われる。その結果、子どもは黙っていても、親が自分の要求を理解してくれると学習します。一方、親も、いちいち「あいさつしなさい」などと小言を発するのは面倒になります。その結果、次第に、子どもは言葉を発するコミュニケーションの必要性を感じなくなるのではないのでしょうか。

「あいさつすることのメリット、効果」などについては、「互いが笑顔になる機会が増える」「相手からの印象が良くなり人間関係も良くなる」など、世代を超えて大切なコミュニケーションの素地であるとされ、実に多く示されています。昨年度の仁川小だよりでも記しましたが、「時と場に応じた適切なあいさつ」は、AIの発展により人間の活躍の場が限定されるのではないかと懸念されるこれからの時代を生きていく子どもたちにとって、きっと大切な力になることと信じています。

(校長 山下 昌裕)

6月行事予定

| 日 | 曜 | 行 事 | 日 | 曜 | 行 事 |
|----|---|-----------------------|----|---|---|
| 1 | 水 | 水泳前健康相談 | 16 | 木 | 引き渡し訓練 |
| 2 | 木 | 校外学習(2,5年),SSW来校 | 17 | 金 | 眼科検診(1,3,5年) |
| 3 | 金 | 校外学習(6年) | 18 | 土 | |
| 4 | 土 | | 19 | 日 | |
| 5 | 日 | | 20 | 月 | 参観・懇談会(1,2,3年) |
| 6 | 月 | 自己表現力向上ワークショップ(6年) | 21 | 火 | ALT(5,6年),市内一斉防犯活動日,SC来校,美スケッチ |
| 7 | 火 | プール清掃,ALT(5,6年),美スケッチ | 22 | 水 | ALT(3年) |
| 8 | 水 | プール清掃予備日,ALT(4年) | 23 | 木 | 参観・懇談会(4,5,6年,さくらんぼ),自然学校説明会(5年),SSW来校 |
| 9 | 木 | 校外学習(1年),SSW来校 | 24 | 金 | |
| 10 | 金 | タウンウォッチング(3年) | 25 | 土 | 【美スケッチ】 PTA 美化委員の皆様による、学校の美化に向けた「助っ人」(ボランティア)活動。 |
| 11 | 土 | | 26 | 日 | |
| 12 | 日 | | 27 | 月 | |
| 13 | 月 | 水泳指導開始(～7/15) | 28 | 火 | 美スケッチ |
| 14 | 火 | 美スケッチ | 29 | 水 | |
| 15 | 水 | | 30 | 木 | SSW来校 |

【翌月の主な予定】

- ・7/1(金),4(月),5(火),6(水) 個人懇談会(給食後下校)
- ・7月15日(金) 給食終了、大掃除(5校時)
- ・7月19日(火) 短縮授業(4校時終了後下校)
- ・7月20日(水) 終業式(3校時終了後下校)

※上記はあくまで予定です。状況に応じて予定を変更する場合があります。なお、校外学習や懇談会が延期または中止となった場合は、通常の時間割とします。